

(10.31)

<http://oisr.org/oz/529/index.html>

【特集】外国人労働者問題の研究動向(2)

フィリピンにおける外国人労働問題研究の現在 佐藤 忍

パキスタン労働市場の研究 黒崎卓／小田尚也

■論文

大日本農民組合の結成と社会大衆党——戦時下の農民運動指導者の動静 横関 至

■研究回顧

賃金と労働組合 高木督夫

■海外研究事業

世界の労働関係研究所・図書館・文書館(2) 五十嵐仁

■書評と紹介

渡辺博明 著「スウェーデンの福祉制度改革と政治戦略——付加年金論争における社民党の選択」 石原俊時

小内透・酒井恵真 編著「日系ブラジル人の定住化と地域社会」 都築くるみ

社会・労働関係文献月録

所報:2002年8月

◆ワーキング・ペーパーNo.11「ナショナルセンターの組織拡大政策:その戦略と問題点」
PDF公開(10.8)

<http://oisr.org/about/org.html>

OISR-WATCH No.35で刊行についてお知らせしたワーキング・ペーパーNo.11をPDF公開しました(資料部分を除く)。主な内容は以下の通りです。

■「連合の組織拡大の取り組みとアクションプラン21について」
連合組織拡大センター 総合局長 高橋均

■「全労連の組織拡大政策」
全労連事務局長 坂内三夫

■「全労協組織拡大政策について」
全労協事務局長 子島利夫、組織部担当常任幹事 遠藤一郎

◆英語版の更新

OISR.ORG POSTER EXHIBITION: Images of Japanese Labor and Social Movement in the Post-1945 Japan に教職員組合関係ポスター12点を追加。

<http://oisr.org/posengl/index.html>

◆その他の更新情報

○最新の更新履歴

<http://oisr.org/notice/whatsnew.html>

○2002年度の更新履歴

<http://oisr.org/notice/renewal02.html>

ネットで時間の節約を

若杉隆志

「図書館学の五法則」というのがあります。インドの図書館学者、ランガナン(1892-1972)が提唱したものです。その第4法則は「読者の時間を節約せよ」。きわめて明解で、至言といえます。図書館員はその目標に向かって、目録の考案、コンピュータの導入、また、カウンターでの応接技術の習得などなどさまざまなことにチャレンジしてきました。そして今日、インターネットが、時間とともに距離をもまきこんでその環境を飛躍的に加速しています。

某日、福岡から、在野で部落問題を研究している方が来所されました。新幹線を使って11時頃おいでになり、閉館の17時ちょっと過ぎまでいらっしゃいました。インターネットで研究所の原資料を検索し、利用請求し、閲覧し、複写する。ご本人が当初考えていたより見るべき資料があったようで、最後のコピーの時はけっこう大慌てでした。図書類は本人のセルフコピーとし(10円)、資料類を私がやり(30円)、ざっと5百枚ほどになりました。まだまだしたりなさそうでしたが、今日の宿代と閉館時間を心配しながら「今日はここまで」と心を残しながら帰られました。

大原は立地も考慮し、来館しないでもできるサービスに力を入れており、論文名、文献が特定できればコピーの郵送もしていますし、機関対象には図書の郵送貸出しもしています。

でも資料類は図書、雑誌と違って、やはり現物にあたらないと用を得ません。研究所ではここ数年ネット環境の整備に力を入れており、所蔵資料類の検索カードや、資料そのものの電子化を鋭意進めています。その結果ごく一部を除き、これまでカード目録で検索していたことが、ほぼそのままインターネットで検索できる環境に至りました。研究所に来所すればカード目録も利用できますが、それをそのままインターネットに載せたことにより多様な検索が可能となっています。九州にいても、研究所に来て同じ画面で検索することになるわけです。そんなわけで外部からの問い合わせがあると、まずは「インターネットが利用できますか。でしたら、あらかじめ検索していただいて、できれば事前に利用する資料をメールなどでご連絡いただければ用意しておきます」といった対応をしています。

今回福岡からみえた方にはそのことが伝わってなくて、滞在時間の1/3ほどはパソコンに向かっていました。もし事前に調べてきていれば、滞在時間の大半を実際に資料にあたる時間に活用できたわけです。

ネットは「読者の時間を節約する」強力な武器であると実感した幸いです。

(わかすぎ たかし 法政大学大原社会問題研究所主任)

購読を中止するときはwebmaster@oisr.orgまでご連絡ください。
OISR.ORGでは皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

法政大学大原社会問題研究所 (<http://oisr.org>)

編集担当者:鈴木 玲

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

TEL 042-783-2307 FAX 042-783-2311

[2002年10月31日開始]

OISR-WATCH

法政大学大原社会問題研究所 (<http://oisr.org>)
